

## だい10か 「おねがいします」

「おねがいします」は相手に何かを依頼するときに使う表現である。たとえば、協力や連絡をしてほしいとき「ご協力をおねがいします。」「ご連絡をおねがいします。」のように言う。郵便局で手紙や小包を出すときのように、話し手も聞き手も依頼の内容がわかっている場合は、物を渡しながら「おねがいします」とだけ言えばよい。また、レストランなどで注文するときにもよく使われる。たとえば、「ハンバーガーとコーラをおねがいします。」と言って注文する。

依頼の内容が相手に大きな負担をかけるものや、依頼相手が目上の人や知らない人の場合、「～てくださいますか」などの依頼表現と一緒に使われることもある。たとえば、「すみません。日本語をチェックしてくださいますか。おねがいします。」

それから、次のように、相手から申し出を受けるときに「おねがいします」が使われることもある。

A：エアコンをつけましょうか。

B：おねがいします。

また、自己紹介の「どうぞよろしくおねがいします。」という表現は、自分のことを覚えてほしいと依頼する表現である。

**グループになって、次のことについて話し合ってください。それから、グループの意見をまとめて、発表してください。**

★「おねがいします」と似ているタイ語がありますか。ない場合、人に依頼するときにどんな表現を使いますか。

## だい11か 新幹線

日本の新幹線は世界でも最も速い高速鉄道のひとつとして有名である。その時速は300kmである。

日本全国、九州の鹿児島から北海道の函館まで、新幹線が整備されている。また2031年には函館から札幌まで開通する予定である。

新幹線は路線によってそれぞれ名前がつけられている。東海道新幹線の「こだま」、「ひかり」、「のぞみ」という名前は、速さを表している。「こだま」は音のように速い、「ひかり」は光のように速い、「のぞみ」は望み通りに速く着くという意味である。

また、JR東日本の新幹線の「こまち」「とき」「たにがわ」という名前は、それぞれ目的地に関係がある。たとえば、「こまち」は秋田に行く新幹線で、秋田県の「秋田こまち」という米の銘柄名から付けられた。

全国に展開する新幹線は1時間に何本も走っており、多くの人に利用されている。通勤や通学の手段として毎日新幹線を利用する人もいる。

また、日本の新幹線は安全性や乗り心地も世界的に見て非常にレベルが高い。その証拠に、1964年の開業以来、50年以上にわたって1度も大きな事故を起こしたことがない。2011年の東日本大震災の折にも、自動停止装置が作動し、走行中の新幹線がすべて安全に停止した。大変安全な乗り物だといえる。

**グループになって、次のことについて話し合ってください。それから、グループの意見をまとめて、発表してください。**

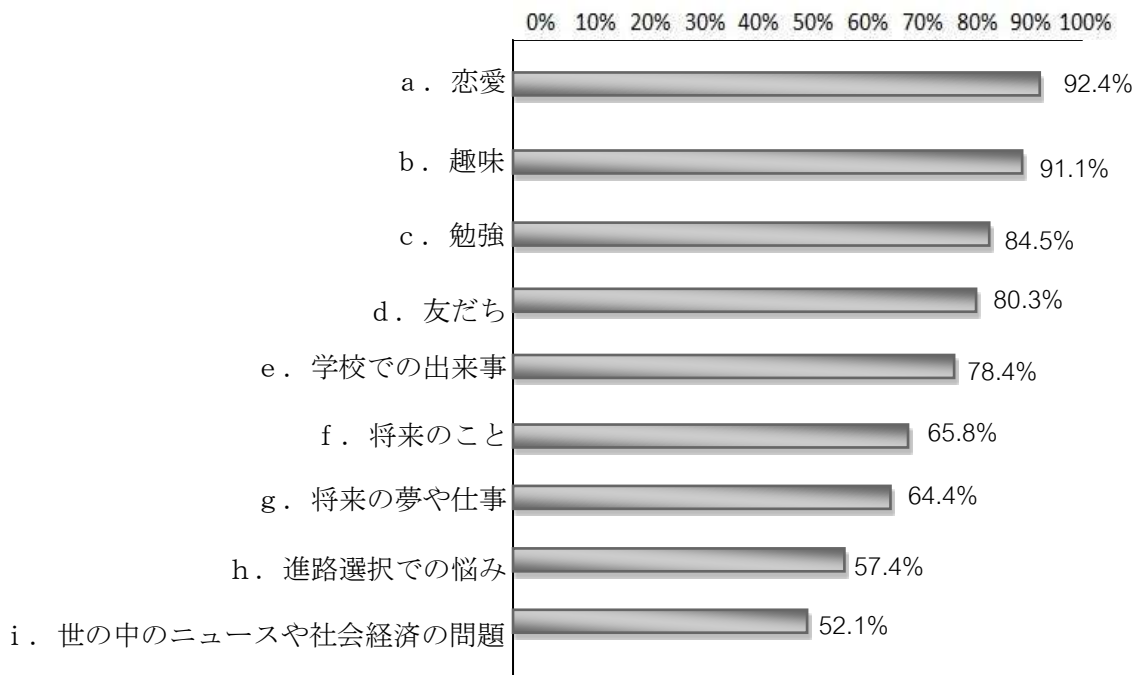
★タイにはどんな電車がありますか。どんな名前が付けられていますか。

## だい12か 友だちとのつき合い

あなたが友だちとよく話す話題は何ですか。(いくつ選んでもいいです。)

- |            |                     |
|------------|---------------------|
| a. 恋愛      | f. 将来のこと            |
| b. 趣味      | g. 将来の夢や仕事          |
| c. 勉強      | h. 進路選択での悩み         |
| d. 友だち     | i. 世の中のニュースや社会経済の問題 |
| e. 学校での出来事 |                     |

クラスのデータをまとめて、友だちとよく話す話題を多い順から並べてください。  
それから、日本の高校生がよく話す話題のデータを見てみましょう。



グループになって、自分のクラスのデータを日本のデータと比べましょう。そして、その相違点について話し合きましょう。

## だい13か 日本の四季

日本には四季がある。日本は南北に長い国なので、地域によって同じ時期でも気候や気温にはずいぶん違いがある。ここでは、東京を中心に季節の紹介をする。

春は3月から5月までで、暖かい。春になると、梅や桜の花が咲く。4月は、入学式や入社式などいろいろなことが始まる時期である。春の行事にはひな祭りや子どもの日などがある。

夏は6月から8月までで、一番暑いのは8月である。夏に咲く花は、アジサイやひまわりなどである。うなぎを食べると夏の暑さに負けないで過ごすことができると考えられており、7月にうなぎを食べる習慣がある。また、夏にはお盆があり、お盆のときには先祖のことを想って過ごす。

秋は9月から11月までで、気温が下がり涼しくなる。11月の半ばごろには15℃ぐらいになり、木の葉の色が変わり始める。木によって、葉の色が緑から黄色になるものと、赤くなるものがある。色が変わることを紅葉というが、毎年、大勢の人が紅葉を見に出かける。

冬は12月から2月までである。2月が一番寒く、最低気温が0℃より低くなることもある。冬から春にかけて雪が降ることもある。冬の行事には、クリスマスやお正月、成人の日などがある。

**グループになって、次のことについて話し合ってください。それから、グループの意見をまとめてほかのグループに発表してください。**

1. タイにはどんな季節がありますか。
2. タイの季節はそれぞれいつからいつまでですか。
3. それぞれの季節にどんな祭や行事がありますか。

## だい14か 日本料理

日本料理は見た目も大切にされているので、盛り付けも形もきれいである。味は、タイ人には薄いと感じられるかもしれない。日本人は素材の味を大事にしており、タイ料理の味付けとは異なっている。食べるときに自分でいろいろな調味料や薬味を加えて味付けをすることもあまりしない。

日本料理の主食は大きく、ご飯類と麺類に分けられる。麺類にはラーメンやそば、うどんがある。ご飯類には定食とどんぶり物がある。

定食とは、主菜（おかず）一品にご飯とみそ汁、漬物がセットになったものである。副菜（主菜よりも小さいおかず）がつくこともある。

どんぶり物とは、どんぶりの中にご飯を入れ、その上におかずをのせた食べ物である。てんぷらをのせた天丼や、とんかつをのせたかつ丼などがある。

日本人は、自宅では自分用の茶碗や箸を使う。そのためか、食堂やレストランなどでは使い捨ての割り箸を使うことが多い。日本料理は箸で食べるが、みそ汁の汁を飲む時はスプーンを使わず、コーヒーやお茶と同じように、お椀に口をつけて飲む。

**グループになって、次のことについて話し合ってください。それから、グループの意見をまとめて、発表してください。**

★日本料理とタイ料理の相違点について話し合しましょう。

## だい15か お土産

日本人にもタイ人と同じように、旅行に行ったときや外出したときなどに、その地方や場所の有名な品物をお土産に買って帰る習慣がある。また、他人の家を訪問するときにもお土産を持っていくことが多い。お土産には食べ物が選ばれることが多い。

日本では地方によって特産物があるので、その特産物をお土産にするのも一般的である。たとえば、りんごの生産量が日本で一番多い青森県のお土産には、りんご、または、りんごを使ったお菓子がある。また、16世紀の終わりがら長崎県にポルトガル人が上陸したときに伝えたといわれるカステラは、今でも長崎のお土産として有名である。京都のお土産として有名な八ッ橋というお菓子は、江戸時代の中ごろから作られている。

食べ物以外にも、それぞれの地方ならではの有名な物がある。その中には、伝統的な工芸品も少なくない。たとえば、石川県の輪島塗（漆器）、福岡県の博多人形、佐賀県の有田焼や栃木県の益子焼などの陶磁器類である。最近では、人気のあるキャラクターと各地方を代表する人や物を組み合わせたストラップや人形なども作られている。

他人の家を訪問するときには、その人が好きなお菓子や果物、家族で食べられる物や飲み物をお土産に持っていくのが一般的である。

**グループになって、次のことについて話し合ってください。それから、グループの意見をまとめてほかのグループに発表してください。**

★みなさんの地域にはどんなお土産がありますか。それから、みなさんはどんな時に、どんな人にお土産を渡しますか。